

八戸市の男女共同参画事業の概要 ~一人ひとりが生き生きと 暮らせるまちをめざして~



八戸市 総合政策部 市民連携推進課

■ 目 次

1	男女共同参画社会	• • • • • •	• 1
2	条例の制定	• • • • • •	• 1
3	男女共同参画都市宣言	• • • • • •	• 2
4	男女共同参画基本計画の策定	• • • • • •	• 3
5	第5次八戸市男女共同参画基本計画(現計	画) •••••	• 3
	■実施事業		
1	意識啓発事業		
	(1)意識啓発講演会		• 5
	(2)男女共同参画社会を考える情報誌「WITH	- YOU」の発行 ・・・・	• 6
	(3)市民企画事業	• • • • •	• 7
	(4)学校教育関係者等研修会	• • • • •	• 8
	(5)教員向け啓発パンフレット	• • • • •	• 9
	(6)トーキングカフェ	• • • • • •	10
	(7)ロールモデルPR事業	• • • • • •	12
	(8)女性活躍推進事業	• • • • • •	13
	(9) その他啓発事業	• • • • • •	14
2	人材育成事業		
	(1)はちのへ女性まちづくり塾		15
	(2)男女共同参画支援事業		15
	(3)女性チャレンジ講座		15

■概要

1 男女共同参画社会

▼ 男女共同参画社会基本法 第2条

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

▼ 八戸市男女共同参画基本条例 前文

男女が性別にとらわれず、社会のあらゆる分野の活動に対等に参画し、個性と能力を発揮し、喜びと責任を分かち合うことのできる社会

2 条例の制定

- ▼八戸市男女共同参画基本条例 (平成13年9月27日公布、平成13年10月1日施行)
- 八戸市の男女共同参画における基本理念

【基本理念】

- 1 男女の人権の尊重と、能力が発揮できる機会均等の確保
- 2 固定的な役割分担意識等に基づく制度・慣行による影響への配慮
- 3 方針の立案や決定過程へ男女が共に参画できる機会の確保
- 4 家庭生活と社会生活等との両立
- 5 男女のからだの違いの理解と、生涯を通じた健康づくりの推進
- 八戸市男女共同参画基本条例における各主体の責務
 - 市 基本理念にのっとり、男女共同参画の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。
 - 市 民 家庭、職場、学校、地域その他の社会のあらゆる分野において、基本理念にのっとり 男女共同参画の推進に寄与するよう努めるとともに、市が実施する男女共同参画の推 進に関する施策に協力するよう努めなければならない。
 - 事業者 その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、男女が共同して参画することができる体制の整備に積極的に取り組むよう努めるとともに、市が実施する男女共同参画の推進に関する施策に協力するよう努めなければならない。

3 男女共同参画都市宣言

▼ 平成 13 年6月、市議会において「男女共同参画都市宣言」を全会一致で決議し、同年 10 月には、「男女共同参画宣言都市記念のつどい With you」において、市長と実行委員長が「男女共同参画都市」を宣言した。

〇男女共同参画都市宣言 平成 13 年6月 25 日決議

すべての人は平等な存在であり、性別にかかわらず、個人として尊重されなければならない。 また、少子・高齢化、情報化、国際化などが急速に進展する社会に対応し、豊かで活力あるまちを 築いていくためには、男女が、性別にとらわれず、対等なパートナーとして、家庭や社会のあらゆ る分野に、自らの意志で参画し、個性と能力を発揮し、喜びも責任も分かち合うことのできる男女 共同参画社会の実現は欠かすことのできない要件である。

21 世紀を迎えた今、私たちは「一人ひとりが生き生きと暮らせるまち八戸市」を実現するため、「男女共同参画都市」として新たな一歩を踏み出すことを宣言する。

以上決議する。

○宣言文(市長と実行委員長による読み上げ文)

はちのヘ男女共同参画都市宣言

あなたはあなたらしくていい わたしもわたしらしくていい お互いを思いやり お互いを認め合い お互いを高め合い 男だから女だからにとらわれず 自分らしく生きていきたい

一人ひとりが生き生きと暮らせるまちを ともに築くため 八戸市は ここに「男女共同参画都市」を宣言します

平成13年10月31日

八戸市

4 男女共同参画基本計画の策定

- ▼ これまでの策定の経緯
 - 平成 8 年度 「男女共同参画社会をめざすはちのヘプラン」策定
 - ・計画期間…平成9年度~平成17年度(平成12年度に5年延長) ※ 平成13年の基本条例施行により、同プランを 「第1次八戸市男女共同参画基本計画」に位置付け
 - 平成 17 年度 「第2次八戸市男女共同参画基本計画

(男女共同参画社会をめざすはちのヘプラン 2006)」策定

- 計画期間…平成 18 年度~平成 23 年度 (前期実施計画:平成 18~20 年度 後期実施計画:平成 21~23 年度)
- 〇 平成 23 年度 「第3次八戸市男女共同参画基本計画

(男女共同参画社会をめざすはちのヘプラン 2012)」策定

- •計画期間…平成 24 年度~平成 28 年度
- 平成 28 年度 「第4次八戸市男女共同参画基本計画 (男女共同参画社会をめざすはちのヘプラン 2017)」策定
 - 計画期間…平成29年度~令和3年度(平成28年10月策定)
 - ※本計画の一部は、女性活躍推進法第6条第2項の規定による八戸市推進計画に も位置づける。
- 令和3年度 「第5次八戸市男女共同参画基本計画

(男女共同参画社会をめざすはちのヘプラン 2022)」策定

- 計画期間…令和4年度~令和8年度(令和4年3月策定)
- ※本計画の一部は、女性活躍推進法第6条第2項の規定による八戸市推進計画に も位置づける。

5 第5次八戸市男女共同参画基本計画

▼ 目指す姿

男女一人ひとりが生き生きと暮らすことのできるまち 八戸市

▼ 基本目標

当市では、あらゆる分野において男女の別なく自らの意思で参画できる社会の実現につながる意識 づくりや男女がともに活躍できる環境づくり、安心安全な社会づくりに取り組んできたが、時代の 変化に伴い、女性活躍推進の機運の上昇や多様な性の在り方に対する関心が高まっており、幅広く 多様な人々を包摂し、男女がともに活躍するためのさらなる施策の推進が必要となっていることから、目指す姿の実現に向け、次の3つを基本目標とする。

【目指す姿】

男女一人ひとりが生き生きと 暮らすことのできるまち 八戸市

基本目標1

固定的な性別役割分担意識に とらわれない多様な生き方を 可能とする社会

基本目標2

男女がともに個性と能力を発揮し、多様性に富んだ活力ある地域社会

基本目標3

すべての人の人権と尊厳が 尊重され、健康で安全安心に生活 できる社会

▼ 施策の体系

当市における男女共同参画社会の実現に向け、3つの基本目標を達成するための施策の基本方向と実施施策は、次のとおりとする。

計 16 施策の 116 事業 (再掲を含む) を実施する。

施 策 の)基本方向	実施施策
I 男女共同参画	(1) 男女共同参画社会 への関心や理解の 促進	 理念や法律・制度等の普及啓発活動の推進 [4事業] 男女共同参画に関する調査・公表 [2事業]
に向けた意識づくり	(2) 学校教育・社会教育 を通じた意識づく り	① 学校教育を通じた男女共同参画の推進 [5事業]② 社会教育を通じた男女共同参画の推進 [3事業]
Ⅱ 男女がともに	(1)女性活躍の推進	① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 [7事業]② 女性のキャリアアップ支援 [6事業]
活躍する社会 づくり	(2) 雇用における男女 共同参画の推進	① 雇用における男女の機会均等の促進 [8事業]② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた雇用環境整備 [6事業]
	(3) 家庭・地域における 男女共同参画の推 進	 家庭における男女共同参画の推進 [16事業] 地域における男女共同参画の推進 [15事業]
	(1) 人権の尊重と多様 な人々への理解の 促進	 性別に起因する暴力の防止 [3事業] 多様な人々への理解の促進 [11事業]
Ⅲ 安全安心に暮らせる社会づくり	(2) 安全安心に生活で きる環境の整備	① 貧困等生活上の困難に対する支援 [13事業]② 地域防災における男女共同参画の推進 [7事業]
	(3) 生涯を通じた健康 づくりの推進	① 妊娠・出産等に関する健康支援 [7事業]② 生涯を通じた健康の保持増進 [3事業]

) 部分は、女性活躍推進法第6条第2項の規定による八戸市推進計画を兼ねる

▼ 計画の期間

- ・計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間とする。
- 関係する法及び条例が見直された場合や、新たに盛り込むべき事項等が生じた場合には、必要に応じて計画の見直しを行う。

▼ 進行管理

- •計画の着実な推進を図るため、毎年度、計画に登載している施策について、進捗状況の調査を実施し、八戸市男女共同参画審議会に、その進捗状況を報告し意見を求める。
- ・また、これらを踏まえ、施策及びその施策に基づいて実施する事業について、必要に応じて事業の 見直しや新たな事業の追加などを行うこととし、適切な運用を図る。

■実施事業

1 意識啓発事業

(1) 意識啓発講演会 (平成4年度~)

目 的 広く市民に対し、男女共同参画の必要性について普及啓発を図るため、著名な講師等を招いての講演会を開催し、男女共同参画について考える機会を提供する。

対 象 一般市民(入場無料、託児有り)

開催時期 毎年10月 (10月は八戸市男女共同参画推進月間であるため)

会 場 八戸市公会堂

※平成 11 年度から、市教育委員会の「八戸市民大学講座」との共催で実施

年度	講師	入場者数
4	宝井 琴桜	150人
5	宝井 琴桜	400人
6	広瀬 久美子	500人
7	佐藤 洋子	400人
8	宝井 琴桜	385人
9	船橋 邦子	290人
10	樋口 恵子	470人
11	落合 恵子	600人
12	和田 勉	600人
13	桂文也	1,400 人
14	宝井 琴桜	413人

年度	講師	入場者数
15	倍賞 千恵子	1,305人
16	辛 淑玉	352人
17	汐見 稔幸	447人
18	竹永 睦男	300人
19	森永 卓郎	550人
20	話し手:ケンタロウ 聞き手:三浦 文恵	632人
21	笹岡 郁子	324人
22	安藤哲也	245人
23	鹿嶋 敬	240人
24	吉永 みち子	565人
25	笑福亭 松枝	325人

年度	講師	入場者数
26	西田 小夜子	230人
27	小川 エリカ	237人
28	住田 裕子	494人
29	増岡 弘	243人
30	山崎亮	189人
R1	牛窪 恵	384人
R2	※新型コロナウイ 拡大防止のため	
R3	コウケンテツ	312人
R4 (予定)	山口 香	_





(2) 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行 (平成 10 年度~)

目 的 市民並びに事業所へ男女共同参画意識の醸成を図るため、情報誌を作成・配布する。

発行時期 秋号(10月)、春号(3月)の年2回

発行部数 每号 8,000 部

配布箇所 公共施設、銀行、商業施設など約600箇所(無料配布)

※委託先で約5,500 部を配布、残部は八戸市が配布(公共施設、イベント等で)

編集・発行 企画・取材を含む編集・印刷・配布までを一連の業務として、平成 16 年度から業務委託

平成 19 年度からは委託先を公募で選定

◆ 実施状況

年度	仕様等	実施方法等
10~15	・広報はちのへ特集記事 4 ページ・年 2 回	・市直営・編集委員4人(公募・任期2年)
16~R4	・仕様:A4 版 8 ページ 4 色カラー ・年 2 回発行	• 業務委託

No.47 2021 年秋号



(内容)

- ・【特集】DV ってなんだろう?
- 「男女共同参画都市宣言」から 20 年 八戸市民の意識はどう変わった?
- キラっと☆スマイルハ戸ナビ (株式会社山匠電気工業 小川奈々さん)
- ドリーム~夢を描こう~

No.48 2022 年春号



(内容)

- ・【特集】広げよう子育ての輪
- 女性活躍企業えるぼし認定企業の取り組み (青い森信用金庫)
- キラっと☆スマイルハ戸ナビ (株式会社テクノル 奈良岡由貴子さん)
- ドリーム~夢を描こう~

(3) 市民企画事業 (平成13年度~平成23年度)

目 的 市民のアイディアを活かすため、男女共同参画に関する意識啓発効果が期待される市民 参加・体験型の講座、ワークショップ等、事業企画を公募し、男女共同参画の普及促進を図 る。また、男女共同参画に取り組む市民団体等の企画・実効能力の向上を図る。

※市民企画事業は、平成 13 年度はプレ開催、平成 17 年度からは委託先を公募で決定し実施

年度	内 容	参加 者数	年度	内 容	参加 者数
13	男女共同参画推進パネル展(男女共同参画宣言都市奨励事業)	_		みんなで作ろう私たちのまち~男 女共同参画プチワークショップ~(仕事	72人
14	はちのへ男女共同参画フォーラム 2002(講演会、ワークショップ等)	200人	20	編) はちのへ男女共同参画フォーラム 2008~成年後見制度を考える~	72人
15	はちのへ男女共同参画フォーラム 2003 (映画上映、意見交換会等)	200人		デート DV 防止講演会	60人
	はちのへ男女共同参画フォーラム 2004(事例発表、講演会等)	80人	21	こころのcare講座	17人
16			^	みんなで楽しく家事しよう ∼家事男女共同参画プチワークショップ ∼	210人
17	はちのへ男女共同参画フォーラム 2005(事例発表、講演会等)	90人		父と子 de 親子料理 「家庭にもっとパパ料理」	7組
18	はちのへ男女共同参画フォーラム	60人	22	講演会 「おやじの味ってあります か?」	11人
	2006(事例発表、講演会等)	337	23	しあわせ NAVI 〜自分らしくバラン スよく生きるために〜(2回開催)	78人
19	はちのへ男女共同参画フォーラム 2007(市民団体活動発表等)	300人		講演会、ワークショップ	





(4) 学校教育関係者等研修会 (平成 17 年度~)

- 目 的 第 1 期八戸市男女共同参画審議会から提出された「学校教育における男女平等教育の推進のためには、教育関係者の意識啓発を図るべき」との提言(H16.4.8)を受け、事業開始。性別にとらわれず、社会で活躍していくことができるよう、子どものころからの人権尊重を基盤とした男女平等観を養う教育が重要であることから、子ども達に直接、接し、指導する立場にある教職員等の男女共同参画に対する理解を深め、男女平等を推進する教育内容の充実を図る。 ※平成 26 年度から、市教育委員会と共催で実施
- 対 象 教職員、教育コーディネーター、児童館・放課後児童クラブ等スタッフ ほか
- 場 所 八戸市総合教育センター

※八戸市総合教育センター実施の「教職員研修体系」、教育指導課実施の「地域密着型教育 コーディネーター研修会」との共催により実施

年度	講師	テーマ	参加 者数	参加 学校数	参加率
17	秋田大学教育文化学部 教授 澤井 セイ子	心地よい人間関係を築いていくために 〜男女平等の視点で考える学校教育〜	36人	5 校	6.8% (5/73)
18	家族カウンセラー・エッセイス ト(八戸大使)宮本 まき子	子どもに「行きぬくための力」を 伝えよう	52人	22 校	30.1% (22/73)
19	お茶の水女子大学教授・附属中学校長 三輪 建二	男女共同参画の視点で学校教育を 進めるために	44人	10 校	13.5% (10/74)
20	西野学園函館臨床福祉専門学校 専任講師 野村 俊幸	わが子が不登校で教えてくれたこと 〜お父さんの子育て体験記〜	47人	14 校	18.9% (14/74)
21	東北大学大学院教育学研究科 准教授 加藤 道代	食卓がつくる心と身体 ~心に美味しいご飯を食べていますか?~	75人	12 校	16.2% (12/74)
22	植草学園短期大学福祉学科 児童障害福祉専攻 主任教授 佐藤 愼二	今日から始める特別支援教育	95人	30 校	40.5% (30/74)
23	共愛学園前橋国際大学国際社会学部長 教授 大森 昭生	一人ひとりを大切に 〜男女共同参画の視点で考える教育〜	45人	15 校	20.3% (15/74)
24	メディア・ジャーナリスト 渡辺 真由子	男女共同参画の視点とメディア・リテラシー ~メディアの中のジェンダー表現~	50人	28 校	38.4% (28/73)
25	弘前大学生涯学習教育研究 センター 講師 深作 拓郎	一人ひとりが輝き育ちあう地域の大人 と子どもの関係性〜地域を舞台に遊びを 通した子育ち支援とは〜	47人	16 校	22.2% (16/72)
26	認定エグゼクティブ・ コーディネーター 石川 陽	学校の特徴を活かしたキャリア教育 プログラム開発について	78人	69 校	95.8% (69/72)
27	認定エグゼクティブ・ コーディネーター 石川 陽	学校の特徴を活かしたキャリア教育 プログラム開発 〜ものの見方を変える探究活動〜	73人	63 校	90.0% (63/70)
28	学校法人金沢工業大学 基礎教育部 教育課程 教授 白木 みどり	教育改革がキャリア教育に求めるもの 〜資質・能力育成とカリキュラムマネ ジメント〜	50人	32 校	47.1% (32/68)
29	宮城教育大学 学長付特任教授 野澤 令照	「日々の教育活動に「キャリア教育」 を活用しませんか」〜多忙な教育現場 で実践する手立てを考える〜	53人	39 校	58.2% (32/68)
30	宝塚大学看護学部 教授 日高 庸晴	LGBT の児童生徒への適切な対応、教育相談等の在り方について (生徒指導主任・主事対象)	66人	65 校	97.0% (65/67)

年度	講師	テーマ	参加 者数	参加 学校数	参加率
R1	宝塚大学看護学部 教授 日高 庸晴	LGBT の児童生徒への適切な対応、 教育相談等の在り方について(校長対象)	65人	65 校	97.0% (65/67)
R2	宝塚大学看護学部 教授 日高 庸晴	LGBT の児童生徒への適切な対応、 教育相談等の在り方について(教頭対象)	57人	57 校	86.4% (57/66)
R3	弘前大学男女共同参画推進室 助教 山下 梓	児童生徒が安心して学校生活を送ることができる環境づくり 〜教師の役割と対応事例〜	7人	6校	9.1% (6/66)
R4 (予定)	あおもり女性ヘルスケア研究所 所長 蓮尾 豊	「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する健康と権利)」に ついて学ぶ	_	_	_

(5) 教員向け啓発パンフレット (平成 24 年度~令和元年度)

目 的 子ども達の男女共同参画に関する理解促進のため、指導にあたる教職員に対し、男女共同 参画の理念等の周知と浸透を図る。

内 容 児童・生徒への男女共同参画意識に基づく指導の必要性や意識喚起を促す内容のパンフレットを作成し、配付する。

配布先 市内小・中学校の全教員

※平成 26 年度から上記に加え、幼稚園・保育園・高校・高専・大学の教職員にも対象を 広げて配付(平成 30 年度は幼稚園・保育園のみ追加)

配布部数 約4,400部

テーマ 平成 24 年度 固定的性別役割分担意識について

平成 25 年度 家庭や地域における男女共同参画について

平成 26 年度 教育現場における男女共同参画と教員へのワーク・ライフ・バランスのすすめ

平成 27 年度 男女共同参画の視点を活かした防災活動、防災教育

平成 28 年度 ライフステージに応じた多様な選択

平成 29 年度 データで見る男女共同参画と仕事・家庭生活

平成30年度 男女共同参画について教育現場に求められる対応・取組



(6) トーキングカフェ (平成 22 年度~)

目 的 女性ならではの視点やアイディアを活かして地域社会の活性化を図るため、各分野で活躍している女性達と市長とが、市政や各分野についてそれぞれが直面している課題や考えている意見・提案等を自由に語り合い、課題解決のヒントや新たな企画を見出し、市政への反映や新規事業の展開につなげるための意見交換を実施。

また、活躍する女性をロールモデルとして紹介することで、女性のキャリアアップ意欲の向上を図る。

※平成30年度から、市民協働グループの「ハチカフェオフサイトミーティング」との共催で実施

年度	開催日•場所	開催内容	備考
22	H23年1月18日 杭ルJAL シティ八戸	内 容:女性経営者の立場から、仕事への取り組みや、仕事と家事の両立、八戸の魅力などについて意見交換参加者: 商工関係者3名 岡沼 栄比子 氏(有限会社 オカヌマ 取締役) 高畑 紀子 氏(ホテル JAL シティ八戸 総支配人) 中山 恵美子 氏(有限会社 イニシオ 代表取締役)	会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載
23	H24年3月24日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ:震災から 1 年〜女性が経験した被災地支援〜パネリスト:被災者支援などで活躍された女性 4 名寺沢 奈美子 氏(八戸青年会議所常任理事)中里 藤枝 氏(全国訪問ボランティアナースの会キャンナス八戸代表)藤村 幸子 氏(はちのへ女性まちづくり塾生の会代表)宮崎 菜穂子 氏(災害ボランティアコーディネーター連絡協議会副会長)	公開で開催会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載参加者40人
24	H25年3月20日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ: 三陸復興国立公園を語る パネリスト: 高橋 瑛子 氏 (環境省 八戸自然保護官事務所) 竹内 喜美 氏 (株式会社 JTB 東北 八戸支店) 木村 真衣子 氏(武輪水産株式会社)	公開で開催会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載参加者52人
25	H26年2月1日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ:スポーツに魅せられた女性たち パネリスト: 坂本 朋子 氏(はちのヘハンディスポーツクラブ 代表) 関下 りち子 氏(日本体育協会公認スポーツ指導員) 船場 亜希 氏(八戸学院大学スピードスケート部監督)	公開で開催会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載参加者52人
26	H27年2月1日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ: 地域で輝く女性たち ~地域をつなぎ想いをむすぶ~ パネリスト: 上野 幸 氏 (デーリー東北 市民記者) 清水 圭子 氏 (市民活動団体 soop! 代表) 沼田 智美 氏 (美保野青年サークル「まきば会」)	公開で開催会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載参加者60人
27	H28年1月31日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ: 私だからできること~ひろげる ひろがる 女性の仕事~ パネリスト: 川村 奈津子 氏(南部バス㈱ バス運転士) 小向 麻緒 氏(㈱石上建設 現場監督) 沢田 成海 氏(八戸地域広域市町村圏事務組合消防士)	公開で開催会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載参加者120人
28	H29年1月29日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ:未来に羽ばたくリケジョのチカラ 〜「私らしさ」をカタチに〜 パネリスト: 川口 恵未 氏(八戸工業高等専門学校 助教) 竹内 萌 氏(青森県産業技術センター 食品総合研究所 研究員) 濱舘 香葉 氏(市民病院救命救急センター救急科医長)	公開で開催会談内報は方の「人」人の「公式を表別である」との「公式を表別である」とのである。会談のは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、<li< td=""></li<>

年度	開催日・場所	開催内容	備考
29	H29年9月30日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	タイトル:女性の開業が八戸の明日をひらくパネリスト:女性チャレンジ講座修了生で開業し活躍されている方池上 沙羅 氏(幸福ワイン食堂バルバレスコ ソムリエール)堀米 睦子 氏(cooking class HORI-MY 代表)水戸 志乃 氏(アロマリンパサロン RoseRose 主宰)	公開で開催会談内容を「広報はちのへ」及び市ホームページに掲載参加者88人
30	H30年12月2日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	・八戸市で活躍するゲストスピーカー(女性及び青年)、市長からの話題提供 ・イベント参加者と市長が、マチの魅力や今後について話し合う テーマ: 気楽にまじめな話をしようファシリテーター: 佐藤 淳 氏 (青森中央学院大学経営法学部 准教授) ゲストスピーカー: 小笠原 ちえ子 氏 (BeFMパーソナリティ) 金入 健雄 氏 (株式会社金入 代表取締役社長)	 公開で開作 イベントは イベム におり ・市ホ場の ・市に掲入の ・イベ収分 ・イベ収公 ・クリー ・クリー ・クリー ・公内 ・のの
R1	R1 年 8 月 25 日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	・八戸市で活躍するゲストスピーカー(女性及び青年)、市長からの話題提供 ・イベント参加者と市長が、マチの魅力や今後について話し合う タイトル:若者マチナカ会議 ファシリテーター:井上 丹 氏 (八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 講師) ゲストスピーカー: ハ戸サバ嬢(青森県南エリアの地域おこしグループ) ティガーマスク 氏(ヴァンラーレハ戸 サポーター) 山之内 悠 氏(一般社団法人 Hachinohe Club)	・公開で開催・イベント内容を「トウシュームペーショームページに掲載・イベントのは、子を収録は・参加者 37 人
R2	R3年1月23日 YS アリーナ八戸 大会議室	 ・八戸市で活躍するゲストスピーカー(女性及び青年) からの話題提供 ・ゲストスピーカーと市長が、マチの魅力や今後について話し合う タイトル:若者マチナカ会議 司会:小笠原 ちえ子 氏 (フリーアナウンサー/BeFM パーソナリティー) ゲストスピーカー: 今川 和佳子 氏 (アートコーディネーター/合同会社 imajimu 代表) 水野 美香 氏 (南風農園) 玉樹 真一郎 氏 (ハ戸学院大学学長特別補佐/わかる事務所代表) 	公開で開催内容を「シュシュ」と市ホームページに掲載参加者 34 人
R3	R4年2月12日 オンライン開催	・八戸市で活躍するゲストスピーカー(女性及び青年)、市長からの話題提供 ・イベント参加者と市長が、マチの魅力や今後について話し合う タイトル:若者マチナカ会議 ファシリテーター:玉樹 真一郎 氏 (八戸学院大学学長特別補佐/わかる事務所代表) ゲストスピーカー: 海猫ふれんず (地域の魅力を SNS で発信するユニット) 市川 広也 氏 (株式会社イチカワファーム代表取締役) なぎさ なおこ 氏 (食育料理家/株式会社フードコミュニケーション代表取締役)	・感染症対策のためオンライン開催・内容を市ホームページに掲載・参加者 28 人
R4	(未定)		

(7) ロールモデルPR事業 (平成 28 年度~)

- 目 的 ワーク・ライフ・バランスを実践し、仕事と家庭生活・地域活動等を両立して自分らしい生き方をしている方を紹介することで、キャリアデザインの形成や働き方を考えるきっかけとしてもらい、市民や事業所におけるワーク・ライフ・バランスの実践促進を図る。
- 内 容 お手本となる人物(ロールモデル)を各種媒体で紹介する。

◆実績

年度	実施内容	紹介人数
28	●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	2人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	2/\
	●広報はちのへ掲載(7、9、11、1、3月号連載記事)	5人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	
	●ラジオ放送(BeFM)毎週土曜日 16:30~16:45 放送	12人
-00	番組名:「キラ☆スター両立ナビ」 ●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	
29	● カス共同多画社会と与える情報論「WITT 100」及びはTIF 掲載 タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	2人
	- ウィイル・インフェススペール 70 フェーー	
	タイトル:「キラっと☆スマイル ハ戸ナビ」	3人
	●ラジオ放送 (BeFM) 毎週土曜日 16:30~16:45 放送	
	番組名:「キラ☆スター両立ナビ」	12人
30	●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	0.1
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	2人
	●広報はちのへ掲載(7、11、1月号連載記事)	3人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	3 八
	●ラジオ放送(BeFM)毎週土曜日 16:30~16:45 放送	6人
	番組名:「キラ☆スタ 両立ナビ」 ※再放送あり	07
R1	●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	2人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	
	●広報はちのへ掲載(8、10、2月号連載記事)	3人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」 ●ラジオ放送(BeFM)毎週土曜日 16:30~16:45 放送	
	●フシオ放送 (BeFM) 毎週工曜日 10.30/~ 10.43 放送 番組名:「キラ☆スタ 両立ナビ」 ※再放送あり	6人
R2	●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	
112	- タイトル:「キラっと☆スマイル ハ戸ナビ」	2人
	●広報はちのへ掲載(10、12、2月号連載記事)	
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	3人
	●ラジオ放送(BeFM)毎週土曜日 16:30~16:45 放送	
	番組名:「キラ☆スタ 両立ナビ」 ※再放送あり	6人
R3	●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	2人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	۷,
	●広報はちのへ掲載(10、12月号連載記事)	2人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	2/
	●ラジオ放送(BeFM)毎週土曜日 16:30~16:45 放送	6人
	番組名:「キラ☆スター両立ナビ」 ※再放送あり	
R4	●男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」及び市 HP 掲載	2人
(予定)	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	
	●広報はちのへ掲載(10、12月号連載記事)	2人
	タイトル:「キラっと☆スマイル 八戸ナビ」	
	●ラジオ放送(BeFM)毎週土曜日 16:30~16:45 放送	6人
	番組名:「キラ☆スタ 両立ナビ」 ※再放送あり	•

(8) 女性活躍推進事業 (平成 29 年度~)

- 目 的 労働人口が減少する中、女性の活躍が企業を成長に導く重要な戦略となってきている。女性活躍の必要性の理解や意識醸成、更には就業環境の改善を図り、企業における女性活躍を推進する。
- 内 容 企業における、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を促進する事業を実施

◆実績

◆実績	
年度	実施内容
29	・「女性活躍推進セミナー」の開催 ・八戸圏域内の中小企業の経営者又は管理者が対象 【第1回】 日 時:平成29年12月20日(水)14:00~16:00(17:00~個別相談) 会 場:八戸グランドホテル 参加者:61名(52社) 内 容:基調講演:演題「働き方を誇れる成長企業No.1を目指して」 株式会社 ユーメディア 代表取締役社長 今野 均 女性活躍推進制度説明:青森労働局、青森県こどもみらい課 先進事例紹介:株式会社青森ダイハツモータース 代表取締役社長 松沼 光男 島守経営労務事務所 代表 島守雅之 多摩川精機株式会社八戸事業所 取締役事業所長 北澤 完治 コーディネーター:有限会社イニシオ代表取締役/八戸商工会議所女性会理事 中山 恵美子
	【第2回】 日 時: 平成30年1月28日(日)14:00~16:00(17:00~個別相談) 会 場: 八戸グランドホテル 参加者:50名(32社) 内 容: 基調講演: 演題「女性が活躍できる会社は、好い会社!」 株式会社メトロール 代表取締役社長 松橋 卓司 女性活躍推進制度説明:青森労働局、青森県こどもみらい課 先進事例紹介:株式会社小坂工務店 代表取締役 小坂 仁志 社会福祉法人スプリング 特別養護老人木ム福寿草インスプリング 施設長 中谷 美由紀
	株式会社たいようヒューマンネットワーク代表取締役 越後林 寛之 コーディネーター:有限会社イニシオ代表取締役/八戸商工会議所女性会理事 中山 恵美子 備 考:内閣府の「地域女性活躍推進交付金」を財源(1/2補助)に実施 青森労働局、青森県、八戸商工会議所、八戸圏域町村と連携して実施
30	 ・女性活躍推進法における一般事業主行動計画の訪問説明及び計画策定支援を委託により実施 八戸圏域内の中小企業が対象 ・内閣府の地域女性活躍推進交付金を活用し、中小企業における一般事業主行動計画の策定を 支援することで、企業等における状況分析と課題把握が進み、女性が活躍できる職場環境づ くりに資することを目指すもの。 ・青森県社会保険労務士会八戸支部に、訪問説明及び計画策定支援業務を委託し、実施した。 (委託業務) 訪問説明 43 社(うち圏域町村12 社) 一般事業主行動計画策定支援 10 社(うち圏域町村4 社) ※地域女性活躍推進交付金を活用(事業費の1/2)
R1	 事業概要は、平成30年度に同じ 〈委託業務〉 訪問説明 47社(うち圏域町村6社) 一般事業主行動計画策定支援 13社(うち圏域町村1社) ※地域女性活躍推進交付金を活用(事業費の1/2)
R2	・制度や女性活躍のメリット、女性活躍事例について、チラシや市 HP 等を用いて周知を行う。 ・企業に対し、制度推進のための声掛けや、訪問等により制度の詳細を説明する。
R3	・制度や女性活躍のメリット、女性活躍事例について、チラシや市 HP 等を用いて周知を行う。 ・企業に対し、制度推進のための声掛けや、訪問等により制度の詳細を説明する。
R4 (予定)	・制度や女性活躍のメリット、女性活躍事例について、チラシや市 HP 等を用いて周知を行う。 ・企業に対し、制度推進のための声掛けや、訪問等により制度の詳細を説明する。

(9) その他啓発事業

○イベント等に参画し、男女共同参画に関する意識啓発や意識調査等を実施する。

【令和元年度実績】

◆「はちのヘホコテン」参加(6/30(日)、9/29(日))

市中心街で開催される「はちのヘホコテン」にブース出展し、来場者に対して、クイズへの参加を通じて、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの理解普及を図る「意識啓発」を実施した。また併せて、クイズの参加者等を対象に、パネルアンケートによる「意識調査」も実施した。

クイズ参加者(2回計) : 600名 アンケート参加者(2回計): 540名

◆啓発ティッシュの配布 計 3,000 個

八戸市男女共同参画推進月間(10月)の啓発ティッシュを作成し、配布する。

- ・ダイハツスタジアム(10/20(日)) 1,566 個
- ・ピアドゥ(10/23(水)) 934 個
- 市庁舎などへの設置(10~11月)500個

【令和2年度実績】

◆「はちのヘホコテン」参加(9/27(日)) 市中心街で開催される「はちのヘホコテン」にブース出展し、パネルアンケートによる「意識調査」 を実施した。

アンケート参加者:652名

◆啓発ティッシュの配布 計 3,000 個

八戸市男女共同参画推進月間(10月)の啓発ティッシュを作成し、配布する。

- ・ピアドゥ(10/14(水)) 724 個
- プライフーズスタジアム(10/25(日)) 725 個
- 市庁舎などへの設置(10月中) 1,551 個

【令和3年度実績】

◆啓発ティッシュの配布 計 3,000 個

八戸市男女共同参画推進月間(10月)の啓発ティッシュを作成し、配布する。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントや商業施設に出向いての配布は行わず、全数を市庁舎窓口への設置により配布

【令和4年度(予定)】

- ◆「はちのヘホコテン」参加(6/26(日)、9/25(日)) 市中心街で開催される「はちのヘホコテン」にブース出展し、パネルアンケートによる「意識調査」 を実施する。
- ◆パネル展の開催(9/22(木)~9/26(月)) はちのへホコテンの開催時期に合わせ、ハ戸ポータルミュージアムで男女共同参画に関するパネル展を開催する。
- ◆啓発ティッシュの配布 計 3,000 個 八戸市男女共同参画推進月間(10月)の啓発ティッシュを作成し、配布する。
- ○「広報はちのへ」に、国の男女共同参画週間(6月23日~29日)、市の男女共同参画推進月間(10月)、各事業等に関する記事を掲載することで市民に対して、また、八戸商工会議所が発行する「商工ニュース」にワーク・ライフ・バランス等に関する記事を掲載することで、事業所に対する啓発を実施する。

2 人材育成事業

(1) はちのへ女性まちづくり塾 (平成 13 年度~平成 19 年度) <u>修了生 91 人</u>

目 的 積極的に政策や方針決定の場に参画する女性の人材を育成し、審議会等への

女性の登用を促進する。

対 象及び年齢 市内在住の女性 65歳以下

期 間 1年

内 容 講座、グループワーク、市長との意見交換会を実施。男女共同参画社会、

まちづくり、市の主要施策、議会制度など市政全般について

◆開催実績

年 度	13	14	15	16	17	18	19	合計
講座数	16	16	11	13	11	12	15	94
修了者数	19人	15人	17人	9人	10人	12人	9人	91人

市内施設見学



グループワーク・意見発表



(2) 男女共同参画支援事業 (平成20年度~平成21年度)

- 経 緯 「はちのへ女性まちづくり塾」の修了生の中から附属機関等で活躍する人材も出てきており、 一定の成果が認められたことから、当該事業に移行した。
- 目 的 企画力、発言能力等を身につけることを目的に、幅広い人材育成に取り組むべく、男女共学 の講座を実施し、幅広い人材の育成を図る。

◆開催実績

年度	内 容	講座数	参加者数
20	ビジネスマナー講座、対話力 UP 講座、座談会	5	83人
21	ビジネスマナー講座、子育て応援講演会、人間カアップ講座、 座談会、ヒューマン・コミュニケーション講座	5	107人

(3) 女性チャレンジ講座 (平成 22 年度~)

- 目 的 職場や地域社会での活躍が期待される女性を対象に、ビジネススキルの向上や職業、業種 を超えたネットワーク作りを通して、女性の活躍するチャンスを広げる。また、講座の実 施により、職場等における女性の活躍と積極的登用を促進する。
- 対 象 20歳以上49歳以下の女性で、八戸圏域内で働いている方又は八戸圏域内在住の方 ※ 平成29年度から、八戸圏域連携中枢都市圏連携事業として対象を八戸圏域(八戸市、 三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)に拡充

受講形態 2年間の登録制(受講料無料)

定 員 50 人程度(毎年25 人程度募集)

開催回数 年7回

※平成 22 年度はプレ事業として実施(年 2 回予定していたが、東日本大震災のため 1 回中止)、平成 23 年度から登録制として本格実施

ほか公開講座 年1回(体験受講によって講座の周知を図る)

開催場所 市庁内会議室 等

開催時間 午後 1時 30分~午後 5時

その他・託児サービスあり

・2年間を通じて、全講座数の7割以上の出席があった方に修了証書を交付

◆想定される効果

(1) 受講者

- ①講座の受講による職場等での地位向上に必要なビジネススキルの習得
- ②受講者同士のネットワーク構築による他の分野との連携の可能性
- ③受講者同士のネットワーク構築による自己啓発・自己研鑽の推進

(2) 事業所等

- ①受講者のビジネススキル向上によって、多様化するニーズにマッチした新商品・新サービスの開発など新規事業の展開
- ②女性の活躍による組織の活性化
- ③行政や他の分野との連携の可能性
- ④行政や他の分野での女性人材の活躍に関する情報収集

(3) 市

新たな女性人材を育成し、審議会等委員就任による市政への女性の参画

◆受講者数及び構成

	受講者数	平均	参加	訪問·				
年度	〔内連携町村〕 (申込者数)	事業所 推薦	公募	年齢	事業所数	情報提供 事業所数	連携町村内訳	
22(プレ)	47(51)	21	26	35.6	21	23		
23(1期生)	24(29)	19	5	33.1	16	18		
24(2期生)	21 (35)	10	11	35.6	15	29		
25(3期生)	25(26)	4	21	36.5	18	35		
26(4期生)	20(21)	1	19	36.8	14	43		
27(5期生)	35(36)	7	28	34.4	22	51		
28(6期生)	22(25)	12	10	36.5	9	51		
29(7期生)	27 (5) (27)	16 (2)	11 (3)	33.0	18	58	三戸町 1、五戸町 1、南部町 1、階上町 1、おいらせ町 1	
30(8期生)	26 (5) (26)	16 (3)	10 (2)	37.7	20	67	五戸町 2、田子町 1、南部町2	
R1(9期生)	30 (9)	24 (8)	6 〔1〕	34.2	19	85	三戸町 4、田子町 2、階上町 2、おいらせ町 1	
R2	※通年講座休止のため受講者募			集なし				
R3(10 期生)	21 (4) (21)	14 (4)	7 (0)	39.9	11	52	三戸町2、階上町2	
R4(11期生)	24 (4) (24)	14 (3)	10	34.4	14	52	三戸町1、南部町2、 おいらせ町1	

[※]R2 は新型コロナウイルスの影響により通年講座を休止したため、受講者の募集なし。

<受講者内訳>

事業所業種:卸売・小売業、製造業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、金融業、

宿泊業、医療・福祉業 など

職種:事務職、販売・サービス職、営業職、製造、技術職、その他(起業志望者、就職希望者など)

◆修了状況

	修了者数		平均	参加	修了基準に)	
	〔内連携町村〕	事業所 推薦	公募	年齢	事業所数	満たなかった者	途中辞退者
1 期生	13	10	3	33.1	10	5	6
2期生	11	9	5	37.3	7	4	6
3期生	16	4	12	41.0	13	3	6
4期生	5	1	4	38.4	6	5	10
5期生	15	5	10	35.5	11	11	9
6期生	13	6	7	36.2	8	5	4
	18 (4)	10 (2)	8 (2)	35.4	13		
フ期生	※連携町村内	訳:三戸町(6 階上町(6	1 听) 1	3 (0)	6 (1)		
	14 (3)	9 (3)	5 (0)	42.1	11		
8期生	※連携町村内	訳:五戸町(南部町(業所)1、	3 (0)	9 (2)		
0 #54	9 (3)	5 (2)	4 (1)	35.8	8	4 6 1 5	47 (4)
9期生	※連携町村内	訳:階上町(事業所)2、お	いらせ町(伯	·····································	4 (1)	17 (4)

◆公開講座

年度	受講者数	>++# m=++	\ 		参加	
1/2	(申込者数)	連携町村	内訳	平均年齢	事業所数	
23	27 (33)			37.7	14	
24	40 (40)			35.0	19	
25	26 (30)			37.7	16	
26	38 (51)			35.5	25	
27	47 (59)			36.2	22	
28	34 (42)			35.4	18	
29	37 (41)	1	おいらせ町 1	36.8	21	
30	42 (44)	5	南部町4、三戸町1	39.2	18	
R1	54 (60)	9	南部町9	38.7	27	
R2	38 (47)	4	三戸町 2、南部町 1、 おいらせ町 1	36.4	21	
R3	24 (28)	4	五戸町3、南部町1	36.0	13	

年度		講 座 名	受講者数
22	第1回	人との信頼関係を築く コミュニケーション講座 行政講座 協働のまちづくり講座	47人
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 キャリアデザイン研修	
	第2回	八戸市男女共同参画基本条例施行 10 周年記念講演会の聴講	
	第3回	プレゼンテーション基礎講座	
23	第4回	ロジカルシンキング研修	24人
	第5回	行政入門講座:講座1八戸の歴史 講座2東日本大震災と八戸市復興計画	
	第6回	問題・課題解決研修(前編)	
	第7回	問題・課題解決研修(後編・グループ討議)	
	公開講座	プレゼンテーション基礎講座	27人
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 ワーク・ライフ・バランス研修	
	第2回	タイムマネジメント研修	
	第3回	コミュニケーション研修	
24	第4回	行政講座:講座 1 八戸の観光振興について 講座 2 八戸の農業振興について	40人
	第5回	企画力研修	
	第6回	コーチング研修	
	第7回	企画提案発表会•修了式	
	公開講座	コミュニケーション研修	40人
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	
	カー凹 —————	キャリアデザイン研修	
	第2回	フォロワーシップ研修	
	第3回	実務で使えるロジカルシンキング研修	
25	第4回	交渉力研修	39人
	第5回	行政講座:講座 1 八戸のまちづくりについて 講座 2 八戸の水産業振興について	
	第6回	プレゼンテーション研修	
	第7回	企画提案発表会・修了式	
	公開講座	交渉力研修	26人
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 ワーク・ライフ・バランス研修	
	第2回	モチベーション・意欲向上研修	
	第3回	整理力研修	
26	第4回	クレーム対応研修	39人
20	第5回	行政講座:講座 1 八戸市総合計画について 講座 2 八戸市のスポーツ振興について	
	第6回	企画•提案力研修	
	第7回	企画提案発表会•修了式	
	公開講座	クレーム対応研修	39人

年度		講 座 名						
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 「なりたい自分になるため」のスキルとマインド研修						
	第2回	アンガーマネジメント 〜怒り等の感情をコントロールする技術〜						
	第3回	行政講座:講座1 中核市について 講座2 防災について 講座3 ふるさと寄附金について 講座4 環境政策について	45.1					
27	第4回	接遇力とコミュニケーション研修〜効果的なプレゼンスとストローク〜	45人					
	第5回	プレゼンテーション研修						
	第6回	ヴィジュアルツール活用スキル研修 〜プレゼンテーションのための図解活用方法〜						
	第7回	企画提案発表会・修了式						
	公開講座	接遇力とコミュニケーション研修〜効果的なプレゼンスとストローク〜	47人					
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 交渉術研修						
	第2回	クレーム対応研修						
	第3回	行政講座 施設見学:市博物館・八戸圏域水道企業団(白山浄水場)	40.1					
28	第4回	大人の雑談力研修	48人					
	第5回	企画提案力研修						
	第6回	「売り込み力」向上研修						
	第7回	企画提案発表会•修了式						
	公開講座	大人の雑談力研修	34人					
	第 1 回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 コミュニケーション能力向上研修						
	第2回	ラテラルシンキング研修						
	第3回	行政講座 講座:本のまち八戸 施設見学:三菱製紙株式会社八戸工場・八戸ブックセンター						
29	第4回	仕事にだって役に立つ!私らしさが輝く話法	44人					
	第5回	ファシリテーション研修						
	第6回	プレゼンテーション研修						
	第7回	企画提案発表会・修了式						
	公開講座	仕事にだって役に立つ!私らしさが輝く話法	37人					
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 レジリエンス(逆境力)研修						
	第2回	整理力研修						
30	第3回	行政講座 施設見学:八戸市立学校西地区給食センター 八戸市津波防災センター	47人					
	第4回	おもてなし力向上研修 〜おもてなしマスターのコツ、そっと教えます〜						
	第5回	企画提案力研修						
	第6回	フォロワーシップ研修						
	第7回	企画提案発表会・修了式						
	公開講座	おもてなし力向上研修 〜おもてなしマスターのコツ、そっと教えます〜	42人					

年度		講 座 名	受講者数
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	
		アサーティブコミュニケーション研修	
	第2回	問題(課題)解決力向上研修	
	第3回	行政講座 施設見学:YS アリーナ八戸 講義・施設見学:一般社団法人 VISIT はちのへ	51 人
R1	第4回	やる気スイッチの上手な使い方	
	第5回	プレゼンテーション研修	
	第6回	褒め方・叱り方研修	
	第7回	企画提案発表会•修了式	
	公開講座	やる気スイッチの上手な使い方	54人
R2	登録受講 者向け	女性のためのキャリアデザイン研修	6人
	公開講座	女性のためのイメージブランディング研修	38人
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 話し方・伝え方研修	
	第2回	タイムマネジメント研修	
	第3回	行政講座 事業説明・展示見学:八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	43人
R3	第4回	ニューノーマル時代必須!ビジネスで使えるオンラインツール活用術	+07
	第5回	企画提案力研修	
	第6回	フォロワーシップ研修	
	第7回	企画提案発表会•修了式	
	公開講座	ニューノーマル時代必須!ビジネスで使えるオンラインツール活用術	24人
	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 モチベーションマネジメント研修	
	第2回	交渉力研修	
	第3回	行政講座 講義・現地説明:中心市街地のまちづくりについて 施設見学・事業説明:八戸市美術館について	43人
R4 (予定)	第4回	情報に溢れる今だからこそ身に付けたい!好感度・納得度・信頼度 を高める情報収集術	(予定)
	第5回	プレゼンテーション研修	
	第6回	判断力向上研修	
	第7回	企画提案発表会•修了式	
	公開講座	情報に溢れる今だからこそ身に付けたい!好感度・納得度・信頼度 を高める情報収集術	_